

広 報

のほのぼの

●No.460

●平成元年 2月1日発行



2'89
2.1

今年も幌別川にオオハクチョウがやってきました。まだ幼さの残る幼鳥5羽を含め、来福橋のたもとで、今年は17羽がゆっくりと羽根を休めています。

もう市民とは顔なじみになっているのか、パンくずなどをもって近づく静かに集まってきては、エサをねだります。いつになく暖かいこの冬。川の氷結もなく、訪ずれる市民とハクチョウたちのほのぼのとした交流がみられます。

ひとり暮らしのお年寄りのために

緊急通報システム スタート

このシステムは、六十五歳以上のひとり暮らしのお年寄を対象に、市が警備会社に委託して設置するもので、今年度は、二十世帯への設置を予定しています。

現在、市内には六十五歳以上の独居老人が、約五百二十六人いるといわれ、万一の事故や事件、とりわけ、ケガや病気の時の速やかな対応が求められていました。

市では、今までもひとり暮

ひとり暮らしのお年寄りのために、二十四時間体制で安全を見守る緊急通報システムがスタートしました。

より速く、より確実に異変に対処し、不測の事態を未然に回避しようとするこのシステムは、市が道内初の民間委託方式で導入するもの。

万一の時の大きな心の支えになることでしよう。

しのお年寄りのために、福祉センターや福祉電話の設置、ホームヘルパーさんの派遣などお年寄りが安心して暮らせるための施策を実施するとともに、社会福祉協議会が実施する「一声運動」などとの連携のもと、地域の人達が一体となったあたたかい地域社会づくりを目指してきました。

今回の緊急通報システムは、緊急時のより速やかな対応ときめ細かなシステムの確立を目指して導入されたものです。

この通報システムの仕組みは、お年寄りの家にそなえ付けた発信器のボタンを押すことにより、市からの委託を受けた警備会社が信号をキャッチ。速やかに対応することにあります。

発信器には、ケガや急病を知らせるペンダント式のもの、壁に据え付けた防犯用の二種類があります。

警備会社では、お年寄りから発せられた信号を識別のうえ適切な対応策がとられることとなっています。

去る一月二十日、このシステムのスタートに際して行われたテストでは、お年寄りが胸のペンダントを押すと直ちに警備会社から確認の電話が入り、約九分後には、警備員二人がお年寄りの家に到着。あらためて、その対応の迅速さが確認されました。

テストに立会った近所の人やお年寄りからも「これは安心」という声も上がり、万一のときの大きな心の支えになるでしょう。

市では、今までに設置希望のあった幌別地区、鶯別地区の六世帯で当面スタートすることとしましたが、今後民生委員などを通じ、希望状況を調査し、順次増設を図って行く考えです。

同システムに関するお問合せは、市役所民生部社会課社会係（☎2111内線291）までお寄せ下さい。

スキーやそり遊びの
安全確保を
徹底しましょう



冬は、スキーやそり遊びで道路に飛び出して車にはねられるという事故が発生します。道路では、スキーやそり遊びをしないよう繰り返し指導し、子供を事故から守りましょう。

4月から『0143』

昨年九月、市が市民アンケートの調査結果を踏まえNTT室蘭電報電話局に要請していた登別・室蘭の電話市外局番一元化が、今年四月一日から実施にうつされることとなりました。

一元化は、登別市内の市外局番を室蘭と同じ「0143」とし、市内局番については、現在のひとけた数字の前に「8」を加えふたけた局番とするものです。

これによって、登別・室蘭間は、市外局番のダイヤルなしで通話できるようになります。

料金については、今までも、登別・室蘭間が市内通話料金であったことから変更はないものの市外局番を回す煩雑さがなくなり、より使いやすく便利になるものと考えます。

四月一日から実施することについてNTTでは、印刷物の変更が多い年度当初の実施が好ましいこと、一年半サイクルで改訂する職業別電話帳（タウンページ七月発行予定）の準備に間に合うことなどをあげています。電話番号に関するお問合せはNTT室蘭電報電話局まで。

新生地区待望の集会施設

“新生虹の家”が完成

当市には、地域の集会施設として老人憩いの家があります。

憩いの家は、冠婚葬祭や町内会活動、またお年寄りの憩いの場、社交の場として親しまれています。

今年度は、新たな集会施設として新生町1丁目13番地に「新生虹の家」が完成しました。虹の家は、木造平家建ての約187平方メートルで、65畳の大広間と6畳の和室2つのほかトイレ、台所が設けられています。これからは市内41番目の老人憩いの家として、新生地区の皆さんが利用することになります。



(事例)

	市外局番	電話番号	事例
現行	01438	△-XXXX	登別市役所へは 5-2111から85-2111 室蘭市役所へは 0143-22-1111
変更	0143	8△-XXXX	↓ 22-1111

スムーズな 除雪作業に ご協力を



二月、三月に予想される大雪。市では二十四時間の除雪体制をとり、皆さんの利便と安全に心掛けています。

●幹線道路を最優先に除雪します。

市内が四地区に分かれているという地理的な問題もあり、すべての地区を一齐に除雪す

ることは不可能です。

広い道路は往復で最低二回は除雪しなければならず、幹線道路を確保するのに日の出前の午前五時から始めて昼までかかる場合もあります。除雪時には早く除雪して欲しいとの苦情もありますが、市では子供の通学路、幹線道路を優先して行っています。

●路上駐車している道路の除雪はしません

接触事故などを考えて、市では路上駐車している道路の除雪はしません。また、路上駐車は、雪遊びなどをしていない子供にも危険があります。たった一台の路上駐車のために除雪車が入れず、町内全体に迷惑をかけることとなります。ご注意ください。

市民憲章制定20周年

2月26日の記念式典 (市民会館)

に多数のご参加を

登別市民憲章が制定されてから二十周年を迎えました。昭和四十三年、登別町時代に登別の開基百年を記念して制定された市民憲章(当時、町民憲章)は、郷土をつくる市民の基本的な心構えとして、当時の町議会で満場一致で決定されました。

以来、この憲章をもとに市の基本構想・基本計画が立てられ、生活環境の整備や福祉・教育の充実、産業の振興など各分野での街づくりが進められました。また、昭和四十六年には市民有志が憲章推進団体として市民憲章

推進協議会を結成。植樹や花いっぱい運動、新生活運動、あいさつ運動のほか、昭和六十二年からは市民集会「まちづくりの集い」を行うなど市民の手による街づくりが進められ、今日の登別を築き上げています。

今月の二十六日には、二十周年を記念して市民憲章推進に尽くされた方への表彰、パネルディスカッションなどが行われます。

平成元年を迎え、新たな街づくりの記念すべき日として、皆さん多数のご参加をお待ちしています。

憲章20周年を記念して 児童生徒の作品を募集

こと。(例)私の思う登別、体をきたえて、あいさつ運動、登別の未来、まちを美しくするために、親切な行動)

○ポスターの応募内容

用紙は4つ切の画用紙、課題は小(四年生以上)・中・高校生とも自由。ただし、市民憲章の精神が生かされていること。(ポスター文字の例: 緑の美しいまち、活気あるまち、明るく住みよいまち、太陽と緑のまち)

▽応募方法

応募作品に学校名、学年、氏名を記入のうえ2月10日まで市教育委員会・社会教育課(市民会館一階)に届けてください。

▽問合せ先 市社会教育課(☎1100)

※なお、応募作品には最優秀、優秀、佳作の各賞と参加者全員に参加賞が贈られ、最優秀と優秀者は、2月26日の20周年式典で表彰されます。また、2月23日から27日までの5日間、全作品を市民会館に展示します。

登別市民憲章

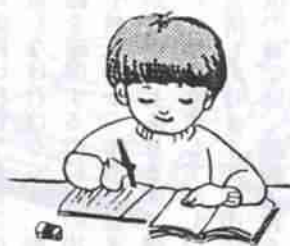
わたしたちは古い歴史と美しい自然に恵まれた登別の市民です。ここにわたしたちの心がまえを定めてよりよいまちをつくることに努めます。

記念式典

日時 2月26日(日)午後1時から
会場 市民会館・大ホール

間	行 事
正 午	受 付
午後1時	記念式典(表彰式)
午後1時40分	休 憩
午後1時45分	中学生の主張大会
午後2時25分	まちづくり パネルディスカッション
午後4時	

○書道の応募内容
小学生の部:用紙は半紙を使用、課題は「一・二年生「ゆめ」三・四年生「文化」、五・六年生「活気」
中学生の部:用紙は画仙紙半紙を使用、課題は「全学年「温かい心」
高校生の部:用紙は画仙紙半紙を使用、課題は「全学年「郷土意識」
○作文の応募内容
用紙は四百字詰の原稿用紙2、3枚程度、課題は小(四年生以上)・中・高校生とも自由。ただし、市民憲章の精神が生かされていること、または登別の未来を語った内容である





荒井勝雄さん

勲五等瑞宝章を受章

昭和5年に室蘭市北辰尋常高等小学校に奉職されて以来、昭和44年3月に室蘭市立向陽中学校校長を退官するまでの39年間、生徒の健全育成に努められました。

また、学校長として地域とともに生きる学校運営に尽力されるとともに、学校教育の向上を目指して管内教育の伸展に大きく貢献されました。



故・宮武清一さん
遺族・宮武春枝さん

紺綬褒章遺族追賞を受賞

故・宮武清一さんは、昭和63年2月に土地1,881平方メートルと50万円を市に寄付され、公益のため多大な貢献をされました。このたび、紺綬褒章が故人の妻、宮武春枝さんに贈られました。



鬼の記念品作りに励む影多利会のメンバー

一、親切をつくし
きまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。

一、自然を愛し 力をあわせて、緑と 空気と太陽の いっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。

一、未来をつくる青少年の、健全な 夢の育つ まちをつくりましょう。

一、教養をつみ 視野を広げて、平和で 文化の おり高い まちをつくりましょう。

昭和四十三年
九月二十日制定

式典

午後1時から始まる式典では、参加者全員で市民憲章の唱和を行い、市民憲章の精神に基づいて、河川・道路などの清掃美化運動、新生活運動、花いっぱい運動など憲章推進に尽くされた方の表彰を行います。

(表彰内容)

- 市民憲章推進功労感謝状
- 市民憲章推進実践感謝状
- 市民憲章推進応募作品入賞者賞状(作品の応募は2月10日まで)

中学生の

主張大会

市内の中学校7校の代表生徒が「私の考えるまちづくり」

少年の主張



をテーマに主張を行います。二十一世紀を担う青少年として、どのように生きているか、あるいは生きたいかなどの意見を述べます。皆さん多数のご来場をお待ちしています。

パネル

ディスカッション

コーディネイターと6人のパネラーが「魅力あるまち、明るく豊かな登別をめざして」を統一テーマに討論を行います。討

記念誌・生徒作品集を発売

市民憲章推進協議会では、市民憲章の制定20周年記念誌を発売します。内容は、憲章推進に携わった方たちの「制定当時から今日までを語る座談会」や憲章の事業などをつづった「あゆみ」です。また市社会教育課でも20周年を記念した「児童生徒の作品集」(内容は4P・下段に記載)を発売します。

国体 ホット情報

No. 1

影多利会が温かい 記念品づくり

市内の木影サークル、影多利会(佐々木清会長、二十三人)が、国体で来登する選手に手作りの記念品を―と木影の「鬼の顔」の置物作りに励んでいます。同会は、当市で行われる国体バドミントン大会で「何か役に立てれば」と選手への記念品作

9月18日から4日間、当市で開催される「はまなす国体」のバドミントン競技。

今号から、毎月1日号で国体開催に向けての準備の様子やキャンペーン行事の紹介、市民の皆さんの取り組みなど、国体に関するホットな話題をご紹介します。

りを計画。デザインは登別温泉のシンボルである鬼の顔の下に金棒を配し、郷土色を出したものです。昨年十二月から製作にとりかかり、メンバーの大半である婦人の方がたがナラ材の板の彫刻に日ごろ鍛えた腕をふるっています。下絵をかき、彫り、ペーパーで磨き、色塗りまでの工程は、一個仕上げるのに大変な作業。心温まる四百個の記念品作りは、七月中まで続きます。

税の申告時期です 申告相談のご利用を

市では、市道民税、所得税の申告相談を次のとおり行います。申告が必要な方は、六十四年一月一日現在、登別市内に住んでいる方で、六十二年一月一日から同年十二月三十一日までに収入のあった次の方がたです。

- 給与所得者で給与以外に所得のある方。
- 二カ所以上から給与所得のある方。
- 年末調整を行った方でも、勤

務先から給与支払報告書の提出がなかった方
○六十二年中に退職された方
○そのほか、収入のある方(不動産、配当、譲渡、事業、年金など)

※申告には、次のものが必要です。ご持参ください。

- 給与所得者は、源泉徴収票か雇用主の給与証明
- 事業、不動産、利子、配当の所得者は、その収支を証する

資料
○健康保険料、年金保険料、生命保険料などの領収書または証明書
○医療費(所得が二百万円以上の方は十万円以上)のある方は、その領収書
○火災や盗難などにあつた方は、消防署または警察署の証明書
○印鑑(認印でも結構ですが朱肉を使うものをご用意ください)

※相談所開設の日程は表のとおりですが、本庁の課税課窓口では随時申告相談を受け付けています。

なお、申告案内のハガキが送

〈申告相談受付日程表〉

日	場	申	告	会	場
2月16日	市役所	第	二	庁	舎
2月17日	鉄南ふれあいセンター				
2月20日～2月21日	登別公民館				
3月1日	観光協会				
3月6日	市民会館				
3月7日～3月8日	ひまわり園				
3月9日～3月11日	登別公民館				

※各会場での受付時間は、午前9時30分から午後4時30分まで(ただし、土曜日は正午まで)となっています。なお、午前中は大変な混雑が予想されます。

へ通報くださるようご協力をお願いします。

▽通報先 室蘭税関支署(田0143) 22-7201

農地等取得資金が利用しやすくなりました

農林漁業金融公庫の農地等取得資金の取扱いが改正され、「担い手による取得」では貸付限度額が大幅に引き上げられ、融資率も百パーセントになりました。経営規模拡大の資金調達にご利用ください。

●適用される要件
経営主または後継者が五十四歳以下であり、十ヘクタール以上の経営規模、目標農業所得が六百十四万円以上であることなど

※貸付条件などの詳細については、登別市農業委員会(田02111)へお問い合わせください。

一般的に税金のご質問は、タックスアンサーをご利用ください。このタックスアンサーは、電話でコンピュータが自動的にお答えするもので、休みの土曜日にもご利用できます。ご利用の際には、税務署で用意している「タックスアンサーコード表」が必要です。

へ申告書等を提出される方は
税務署には、休みの日にも利用できる文書収受箱が設置されています。申告書等の提出にご利用ください。

なお、申告書等の提出は郵送でも差し支えありません。

※税務署や金融機関が土曜日休みのときは、申告書等の提出期限や納税の期限は翌週月曜日となります。

登別地方高等職業訓練校から

パソコン技能3級認定試験

登別地方高等職業訓練校では、パソコン操作の技能評価認定試験を次のとおり行います。

同訓練校は本年度、中央職業能力開発協会、北海道職業能力開発協会(労働省後援)のワープロおよびパソコン操作技能評価試験認定校となっています。

▽日時 3月18日(土)午後2時

▽場所 登別地方高等職業訓練校(青葉町42-13)

▽受験料 四千円

▽受付期間 2月6日～15日

訓練生を募集します

▽入校対象 原則として、登別職業訓練協会の会員である事業所に雇用されている方

▽科目・通校
○建築科、塗装科、板金科：2年/夏期：月2～3回、冬期(1月～3月)：毎日
※通校中は平常の賃金が支給されます。

○建築製図科：2年、経理事務科、電子計算科、編物料：1年/毎週月、水、金の3回

▽問合せ先 登別地方高等職業訓練校(田01450)

※卒業後は、技能士、指導員などの受験資格が得られます。

生徒を募集します

道立通信制有朋高等学校

北海道有朋高等学校は、道内ただひとつの道立通信制高等学校です。次のとおり生徒を募集しています。

▽募集人員・学習方法 650名(普通科)、本校からの通信教育と毎月2～3回本校が協力高等学校へ通学(編入学生も若干名募集)

▽出願資格 中学校卒業または平成元年3月卒業見込みの方

▽募集期限 3月27日(月)

▽入学選考 学力検査は行わず、提出された書類により選考。

「白い粉」の撲滅にご協力を
室蘭税関支署

覚えい剤や麻薬など「白い粉」の汚染が拡大し、乱用者は主婦や学生にまで及んでいます。市民の皆様が「白い粉」に関して目にしたり、耳にされた情報がありましたら最寄りへ関

他の機関から土曜閉庁のお知らせ

室蘭税務署から

平成元年から、原則として国の行政機関は、各月の第二、第四土曜日が休みとなりました。税務署も、このような方針に従い、休ませていただきます。へ税金についてご質問のある方は、

公共職業安定所から

国の行政機関(一部の官署を除く)は、平成元年から、毎月第二、第四土曜日が休みとなりました。

公共職業安定所でも第二、第四土曜日は休ませて頂きますので、求職の申込みや相談、雇用保険の受給手続きなどで来所される方や事業主、労働保険事務組合、社会保険労務士の方々に、求人申込みや離職証明書など、各種届出書類の提出で来所される際には、ご注意をお願いいたします。

なお、詳しくは最寄りの公共職業安定所にお問い合わせください。

第八回登別白樺りんどろコース

歩くスキーの集い

地獄谷周辺の大自然をスキーで歩いてみませんか。当日は、豚汁や入浴のサービスもあります。多数ご参加ください。

▽主催 登別観光協会、市教育委員会

▽日時 2月19日(日) 受付/午前9時、開会式/午前9時30分

▽集合場所 登別美化センター

(登別温泉町・地獄谷入口)

▽コース 新登別・加車山林道 入口→白樺林→日和山→大湯沼→地獄谷の十キロ(所要時間約2時間30分)

▽参加資格 どなたでも参加できますが、小学校4年生以下は引率責任者が必要です。

▽参加料 小学生五百円、中学生以上千円(傷害保険料含む)

▽携行品 歩くスキーまたはコース用スキー、着替、防寒具、タオル、軽食など

▽休憩 登別パラグアイスで休憩。入浴、豚汁をサービス

▽問合せ先 登別観光協会(☎43311)



催しものごあんない

あなたも参加してみませんか

ミニバレーボール大会

市教育委員会では、だれもが気軽に楽しめるビーチボールを使ったミニバレーボール大会を次のとおり開催します。多数ご参加ください。

▽日時 2月12日(日) 午前9時から開会式

初心者を対象に

着付け教室

市教育委員会では、和服の正しい着付け方と帯の結び方を初歩から学び、マナーも身につけていただくため、次のとおり着付け教室を開催します。お気軽

色紙びなご教室

市教育委員会では、ひな祭りになちんで、姉妹都市白石市の名産・みちのく和紙を使った「色紙びなご」づくり教室を開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時・場所 2月15日、17日 市民会館、2月23日、25日 鷺別公民館/いずれも午前10時～正午

日常マナーと着付け教室

鷺別公民館では、卒業、入学などのシーズンを控え、初歩の着付けと日常のマナーを学んでいただくため、次のとおり公民館講座を開催します。お気軽にご参加ください。

▽内容
○初歩の着付け(体型の補正)から礼装まで
○日常のマナー(立居振舞い、食事のマナーなど)

▽日時 2月15日、17日、20日、25日、3月2日、4日の計6回/いずれも午前10時～正午

▽場所 鷺別公民館

味噌づくり講習会

市民会館で活動している食文化サークル「かまど」の皆さんによる「味噌づくり講習会」が次のとおり開催されます。お気軽におこしください。

▽日時 2月20日(月) 午前10時～午後2時

▽場所 市民会館

水道の凍結にご注意ください

～おやすみ前に水抜きを～

心の健康について文化講演会

市教育委員会と胆振カウンセリング研究会では、「心の健康」に関する講演会を次のとおり開催します。お気軽におこしください。

▽日時 2月9日(木) 午後6時30分から

▽場所 市民会館

▽入場料 無料

▽演題 「よりよい生き方を求めて」…人間関係の苦しみを超える道

▽講師 石原文里氏(千葉県カウンセリング会長)

▽問合せ先 市社会教育課(☎81100)

人形劇公演

のぼりべつ親と子の文化の会では、人形劇団「ひよっ子」による人形劇公演を次のとおり行います。親子でぜひお楽しみください。

▽日時 2月25日(土) 午後2時開演

▽場所 市民会館

▽演目 牛方山姥(うしかたやまんば)、おしろうさん、こぞうさん

▽料金 前売り券：四歳以上三百円(当日券四百円)、三歳以下無料

▽問合せ先 金岩さん(☎8170)、落合さん(☎8111)

▽講師 永森敦子さん

▽定員 20名

▽教材費 八百円(二日間)

▽用意するもの 筆記用具、ものさし(30cm)、はさみ、白黒の糸

▽申込み受付開始 2月6日から

▽申込み・問合せ先 市社会教育課(☎81100)、鷺別公民館(☎8823)

▽公民館講座

▽申込み・問合せ先 鷺別公民館(☎8823)

※2月6日から13日まで電話にて受付いたします。

なお、定員になり次第締め切ります。

▽申込み・問合せ先 鷺別公民館(☎8823)

君よ今、北の大地の風となれ



はまなす国体

登別市バドミントン競技

秋季大会まであと228日



■ 競技会場 日本工学院北海道専門学校体育館 ■ 大会期間 平成元年9月18日～21日

市民啓蒙

ふれあう心の合言葉

一、親切をつくしきまりを守って、明るく住みよいまちをつくりましょう。

ヘルス・バイオニアタウン事業

短期人間ドックを ご利用ください

市では、皆さんの健康管理に役立てていただくため、短期人間ドック（日帰り）の助成事業を次のとおり実施しています。

▽対象者 国民健康保険に加入している方で、次の各号にあてはまる方

- 満35歳以上の方
- 保険税を納期限までに納めている方（納税組合加入者や分割納付の方法で納めている方も含まれます）

● 現在、入院または定期的通院をしていない方（歯科を除く）

▽受診料

- 成人病健診コース：二万五千円
- 総合健診コース：三万五千円

※なお、受診料のうち、市では各コースとも一万七千五百円を負担します。

▽受診場所 室蘭・登別総合健診センター（室蘭市東町4-20-6）

母親学級

母親とされる方のために、妊娠中の生理や分娩の経過、産後の生活など、内容を五回に分けて講話、実習を行います。

妊娠にともなう不安の解消や出産に向けての心構え、品物の準備にお役立てください。

▽定員 50名

▽会場 鉄南ふれあいセンター

▽開始時間 午後1時から（ただし、10日のみ午前10時から）

▽用意するもの 母子手帳、筆記用具、昼食（10日のみ）

▽申込み・問合せ先 保健衛生

<母親学級日程表>

3月23日(木)	3月17日(金)	3月14日(火)	3月10日(金)	3月7日(内)	内容	担当
第5日目	第4日目	第3日目	第2日目	第1日目	●妊娠中の過ごし方、映画 ●グループレッスン（自己紹介他） ●赤ちゃんのための準備用品 ●育児の考え方 ●妊娠中の栄養（70分実習） ●赤ちゃんのお風呂の入れ方実習	医師 保健婦 産科 婦人科 小児科 保健士 保健婦 保健婦 保健婦 保健婦

課健康指導係（TEL 2111 内線250・251）

3歳児健康診査

▽受診日 同センターが指定する日

▽受診定員 百二十名（六十三年度）

▽健診項目

- 成人病健診コース：胸部・胃部レントゲン、一般血液検査、心電図、眼底検査、尿検査など
- 総合健診コース：成人病健診の項目に肺機能検査、眼圧検査などが加えられます。

▽申込み方法 国民健康保険証と印鑑を持参のうえ、市役所健康保険係または各支所窓口で申し込みください。

▽問合せ先 課健康指導係（TEL 2111 内線358）

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽日程・会場・対象地区

- 2月23日（木）：警別公民館（警別地区）
- 3月3日（金）：鉄南ふれあいセンター（幌別地区）

▽受付時間 正午～15時

▽対象児 63年11月出生児

▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル

※幌別地区については、先に配付している「健康カレンダー」の日程を、2月24日から3月3日に変更しましたのでご注意ください。

当日、神経芽細胞腫（小児がんの一種）の検査セットを同時に配付します。

3歳児健康診査

医師、歯科医師、保健婦、栄養士による3歳児健康診査を実施します。

▽内容 心身の発育状況、歯科検診、尿検査、栄養指導、生活指導

▽実施月日・会場 2月22日（水）／警別公民館

- 午前10時～11時：大和、若山
- 午後1時～2時：栄、若草、警別、美園、上警別

▽対象児 60年11月1日から61年2月28日までの出生児と前回受診もれの幼児（60年7月1日から同年10月31日までの出生児）

▽用意するもの 母子健康手帳

※尿検査は会場で行いますのでご注意ください。なお、健康診査は約二時間の予定です。

<予防接種日程>

会場	受付時間	変更前		変更後	
		ツバリン	B C G	ツバリン	B C G
登別公民館	13:00～13:30	2月22日	2月24日	3月14日	3月16日
登別厚生年金病院	14:00～14:20	2月22日	2月24日	3月15日	3月17日

献血にご協力を

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

▽日時 2月3日（金）午後1時30分～4時30分

▽場所 プラザさいとう（川西燃料店駐車場）

不用品ダイヤル市



5局2111 内線257

おわけします（売り）
ダブルベット、二段ベット、敷ふとん（ベビー用、2～3歳用）オゾンスキーマー、洗たく器、高校受験用ビデオテープ（16巻）冷蔵庫（159,240円）、スキー用具一式、スケート（スピード25cm、ハーフ27cm）、石油ストーブ（ポット、反射式）、スパイクタイヤ（ホイール付185～65）、ガス釜（一升用）、携帯用犬入かご

ゆずってください（買い）
あんま器（ローラー、イス式）ハイザー、英会話カセットテープ、スケート（ハーフ、スピード、ファイギュア…23cm）、ホームタンク（90ℓ）、スパイクタイヤ（165～13）